

児童・女性

※ワークライフ・バランスを推進するために市の役割を問う

津本裕子議員(公明) ①市の果たすべき役割は。

②これまでの施策と、今後の取り組みは。

③市内業者との協力体制をつくり推進すべきでは。

市長 ①啓発や情報提供を充実し、多様な両立支援等のサービスを実施する必要がある。

②認定子ども園の新設や、一時保育事業等を実施した。平成19年度内に病後児保育事業を開始する予定である。

③他市の動き等も視野に入れ、今後の課題としたい。

※ワークライフ・バランスとは個人が仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児を初めとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動への参加等、ライフステージに応じた希望を実現できる状態のこと。

学童クラブの今年の状況と今後の動向について

常松大介議員(フオ) ①入会児童数の推移は。

②学童クラブ費の収納状況は。また、改定する予定はあるか。

③今後、クラブ室の新・増設が必要なクラブはどこか。

市長 ①小学1年生から3年生の総児童数に占める入会児童数の割合は上昇傾向にある。

②平成18年度の収納率は97.9%で、改定は考えていない。

③四小、六小、十四小学童クラブで、平成20年度も定員を21

人以上を超える場合は、新・増設により定員拡大の必要がある。

学童クラブは厚生労働省のガイドラインを満たしているのか

鴨打喜久男議員(政和) ①児童1人当たりの面積を確保でき

ていないクラブへの対策は。

②60人定員で実際は80人まで受け入れるため、ガイドラインの70人を超えているのでは。

③事故、防災、防犯のマニュアルは。

市長 ①新たにクラブ室を建設する場合は、確保に努める。

②ガイドラインの適正規模と待機児童の解消の両面から対応を考えた。

③学童クラブ危機管理マニュアルを作成し対応している。

子どもの育ちに目を向けて放課後の居場所をつくらう

岩本博子議員(緑ネ) ①市で実施している放課後事業は。

②子どもつどいの広場事業をどう評価しているか。

③放課後子ども教室の課題は。

▲放課後子ども教室(生け花)



子どもや保護者の意見は反映されているか。

市長 ①学童クラブ事業、放課後子ども教室推進事業等である。

②利用者がふえ、一定の評価を得ていると考える。

教育長 ③コーディネーターの確保と実施校の拡大である。実行委員会に寄せられた意見や要望等を参考にし運営をしている。

子どもの権利条約批准国にふさわしい保育事業の展開を

木村まゆみ議員(共産) ①旧定義での待機児童数は。

②病後児保育への対応は。

③むきし保育室などの社会資源を活用し、保育を充実しては。

④認定保育室への支援について、請願採択後の検討状況は。

市長 ①平成19年4月1日現在150人である。

②実施施設として昭和病院とおおむね合意した。

③今後も認定保育室から認証保育所への移行等をしていく。

④認定保育室から認証保育所への移行を推進するために、開設準備経費等を補助している。

※旧定義での待機児童数とは認可保育所を希望して入所できなかつた児童の数のこと。

児童虐待を未然に防ぐ対策について

山岸真知子議員(公明) ①国で始めた生後4か月までの全戸訪問事業(こんには赤ちゃん事業)に対する見解は。

②7月から始まった育児支援ヘルパー派遣の利用件数は。

③全戸訪問事業の課題は。

市長 ①子育て支援に関する情報提供等を行うことにより、育

児不安等の解消ができるなど虐待予防に効果がある。

②11月15日現在5世帯である。

③さまざまな理由から訪問活動が難しくなることが想定されるため、PRや関係機関との連携が課題となる。

女性の健康を守るために乳がん・子宮がん検診の充実を

山岸真知子議員(公明) ①子宮がん検診の受診者が減少している原因は。

②平成17・18年度を合計した受診率では40歳以上の乳がん検診10・8%、20歳以上の子宮がん検診は11・8%である。

③市内では困難なため、隣接市の医療機関と協議している。

公共施設

仲町公民館及び仲町図書館のリニューアルについて

浅倉成樹議員(公明) ①建てかえ計画の今後の予定は。

②第三次長期総合計画で仲町図書館を情報技術の集積場として位置づけた根拠は。

③子ども図書館を設置しては。

教育長 ①敷地や施設規模等の検討をしており、案がまとまった段階で示したい。

②文部科学省の基準や小平市図書館協議会の提言で、情報処理機能の充実が示されていることによる。

③スペースの制約等、多くの課題がある。

南・北地域への児童館設置と社会教育施設の早期実現を

宮崎照夫議員(政和) ①児童館設置の要望に対する見解は。

②多摩北部都市広域行政圏における児童館の相互活用を取り組みは。

③市民開放型の体育施設の要望に対する見解は。

市長 ①児童館運営委員会や児童館やミニ児童館の機能を持つ事業等を含め検討している。

②乳がん・子宮がん検診対象者に対する受診者の割合は。

③マンモグラフィ検査が委託できる医療機関の拡大状況は。

市長 ①厚生労働省の指針に基づき、受診間隔を2年に1度としたためである。

②平成17・18年度を合計した受診率では40歳以上の乳がん検診10・8%、20歳以上の子宮がん検診は11・8%である。

③市内では困難なため、隣接市の医療機関と協議している。

④児童館運営委員会や児童館やミニ児童館の機能を持つ事業等を含め検討している。

⑤利用には住所要件がなく、近隣市も同様の対応をしている。

教育長 ③既に整備した2つの体育施設に加え、花小金井南中学校にも整備することを検討しており、これらの利用状況等を見ながら判断していく。

④駅前にある無料自転車駐車場の改善方法は。

市長 ①自転車利用者がルールとマナーを守り、安全な自転車走行ができるよう啓発したい。

②自転車走行の適正化と、自転車対策施設(自転車駐車場等)の整備を盛り込んだ。

③混雑の激しい駐車場は整理時間の拡充等を行う。今後は新たな駐車場の確保を検討する。

小川西町地区の交通対策について

藤原哲重議員(フオ) ①二中通りの技術的改善ができないか。

②小川駅西口再開発とあわせ、小川西町全体の車両交通形態の調査と改善ができないか。

市長 ①地域全体の道路・交通形態を検討する中で、道路幅員の確保や交通規制等の方向性を定めた。

②再開発の事業計画策定のための交通量調査の結果等を踏まえ検討すべきと考えているので

市長 ①通行禁止の規制がわか

りにくいいため、わかるような対策を講じたい。

②カーブミラーは補助的なものなので、一たん停止して対向車を目標で確認することが安全を図ることになると考える。

③小平警察署に信号機の設置を要望していく。

上水新町一丁目西部地域における諸問題について

常松大介議員(フオ) ①玉川上水通りは路側帯が未整備な箇所が多いが、今後の整備方針は。

②小平・村山・大和衛生組合で立川市のごみを受け入れるか否かについて、市の見解は。

市長 ①東小川橋から小川橋の間は通行に特に支障はないと考えるが、隣接地権者の理解と協力を得て、道路境界の確定等を進め整備を行いたい。

②衛生組合からは立川市から受け入れの要望等はないと聞いている。今後、衛生組合に情報を提供するよう要望したい。

③立花隆一議員(公明) ①抜本的な対策となる都市計画道路3・4・23号線の計画は。

②小平西高校前から東小川橋までをスクールゾーンに指定できないか。

③警察による危険箇所のパトロール強化等ができないか。

市長 ①平成20年度は関係機関と協議を進め、玉川上水の現状変更申請を行い、21年度は事業認可を目指す。

教育長 ②交通事情により困難と小平警察署から聞いている。

市長 ③効果的なので、小平警



▶二中通り

小平市をもっと自転車利用がしやすい町にしよう

岩本博子議員(緑ネ) ①道路交通法改正に対する取り組みは。

②都市計画マスタープラン改定に当たり盛り込まれた方針は。

③駅前にある無料自転車駐車場の改善方法は。

市長 ①自転車利用者がルールとマナーを守り、安全な自転車走行ができるよう啓発したい。

②自転車走行の適正化と、自転車対策施設(自転車駐車場等)の整備を盛り込んだ。

③混雑の激しい駐車場は整理時間の拡充等を行う。今後は新たな駐車場の確保を検討する。

元中宿通りの安全対策について

山岸真知子議員(公明) ①規制が守られていないが対策は。

②青梅街道から右折するところカーブミラー等が必要では。

③青梅街道の元中宿通り付近に信号機を設置できないか。

市長 ①通行禁止の規制がわか

りにくいいため、わかるような対策を講じたい。

②カーブミラーは補助的なものなので、一たん停止して対向車を目標で確認することが安全を図ることになると考える。

③小平警察署に信号機の設置を要望していく。

危険地点の早期改善を

虹川 浩議員(公明) ①小平駅南口の障害者車両停車エリアの水たまりを改善できないか。

②仲町通りと小平高校通りの交差点の問題点は。

③新小金井街道小平グリーンロード立体開通後の騒音対策等への取り組みは。

市長 ①現地の状況を確認し、対応を検討する。

②複雑な形状と認識しており、点滅ライト等でドライバーに注意喚起している。

③騒音等の調査を年1回実施し、必要に応じて都と連絡調整を行い対策に努めている。

掲載分以外の質問項目

【医療・健康】国民健康保険証の送付について

【都市整備】小川東町地区の市民の声を生かしたまちづくりについて

【環境・上下水】年末年始のごみ、資源等の収集について

【教育・文化】小平市の文化振興政策について

【児童・女性】学童クラブ、放課後子ども教室の充実を

【公共施設】仲町公民館の建てかえについて

市長 ③効果的なので、小平警